

## 調査報告書

- 1 とき：2012年4月25日
- 2 行先：東部医療センター
- 3 参加者：山口清明、政務調査補助員（浜田）
- 4 主な内容
  - ・ 部医療センター救急・外来棟の整備について調査した。
  - ・ 施設の老朽化と狭あい化を調査するため病院内をすべてまわった。
  - ・ 現在の駐車場と建て替え予定地の状況も調査した。
  - ・ 病院は建て増しのため非常に入り組んだわかりにくい構造になっている。
  - ・ 整形外科は地下にあるが、ここへ通じる階段は、天井がとても低く幅も狭いので頭を打った人が多いだろう。さらに階段の段の高さが一番下だけ低くなっているためとても危険。
  - ・ 救急車の出入りも非常に狭く、受け入れ体制が悪い。
  - ・ 全ての通路が狭いのでベッドで患者を運ぶ時も不便。
  - ・ 老朽化と狭あい化の解消は必要だ。
  - ・ 建て替えは東側の駐車場と保育所を壊して建築予定とのことだが、保育所には平成20年に建てた部分があり計画性のなさを感じる。
  - ・ 生活衛生センターを取り壊さず「屋上に蛍のいる保育所」にできないかと山口議員が提案したが、局が違うので難しいとの回答だった。